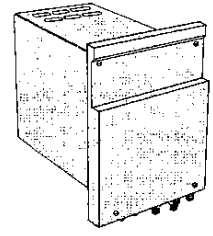
ガス風呂給湯器

パックイン 外壁貫通設置型 31-749型

型式名 HOL-1600□A



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒550 大阪市西区千代崎3丁目2番95号	☎大 阪06 (586)3200
南部支社	〒590 堺市住吉橋町2丁目2番19号	☎ 堺 0722(38)1131
北部支社	〒569 高槻市藤の里町39番6号	☎高 槻0726(71)0361
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河 内0729(62)1131
兵庫支社	〒650 神戸市中央区東川崎町1丁目6番2号	☎神 戸078(360)3100
京都支社	〒600 京都市下京区中堂寺栗田町1番地	☎京 都075(315)7381
奈良支社	〒631 奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈 良0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1丁目5番地	☎和歌山0734(31)2481
兵庫西支社	〒670 姫路市神屋町4丁目8	☎姫 路0792(84)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊 岡0796(23)2221
滋賀支社	〒525 草津市追分町 荒堀680の1	☎草 津0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12番11号	☎彦 根0749(22)3131
(長浜営業センター)	〒526 長浜市南呉服町3番4号	☎長 浜0749(62)7171
本社ガスビルサービスセンター	〒541 大阪市中央平野町4丁目1番2号	☎大 阪06 (202)2221

大阪ガス株式会社

お ね が い

ガスくさいときはお部屋の元せんを閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

NH-10

5100963000

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのパックインをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

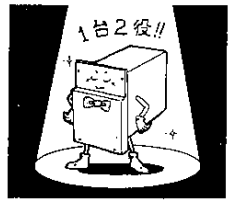
もくじ

- ●特長・機能のご紹介 …… 1
- ●必ずお守りください …… 3
- ●各部の名まえと扱いかた …… 8
- ●初めてお使いいただくときに …… 14
- ●使用方法 …… 16
  - ○給湯・シャワーをお使いのときは …… 16
  - ○お風呂を沸かすときは …… 18
  - ○体にやさしい殿様運転で、お風呂を沸かすときは …… 21
  - ○お風呂沸しの自動運転予約をするときは …… 22
  - ○こんなとき便利です …… 24
- ●凍結予防のしかた …… 26
- ●点検・お手入れ …… 27
- ●故障かな?と思ったら …… 29
- ●寸法図 …… 31
- ●仕様 …… 32
- ●保管とアフターサービス …… 33

特長・機能のご紹介

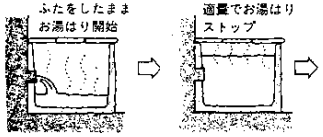
■給湯もお風呂沸かしもこれ1台でOK。

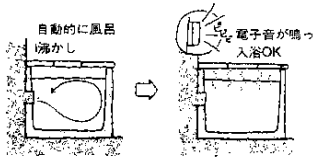
給湯と風呂釜を一体にした1台2役の風呂給湯器です。



■スイッチひとつでお風呂が沸かせます。

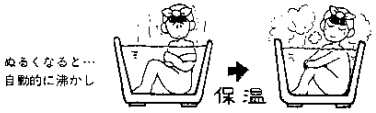
お風呂沸かしがとても簡単です。自動スイッチを押せば、設定した水位・湯温で沸き上げます。メインリモコン（別売品）からも操作できます。

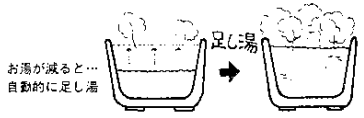




■4時間、湯温と湯量を監視します。

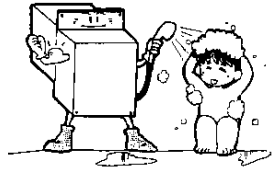
自動スイッチを押しておけば、沸き上がってから4時間のあいだ、お湯がぬるくなると自動で沸かし、保温します。またお湯が減ると自動で足し湯します。（20ページ参照）
たとえばお子様とご主人の入浴時刻があいても湯かげんを気にせず、すぐに入浴できます。





■パワフルな給湯能力16号。

16号給湯器です。冬でもたっぷりのお湯が使え、またお湯はり時間が大幅に短縮されました。



（能力とは……水を25℃上げて1分間に1ℓだすことができる能力を1号と呼びます。）

■最初はぬるめ、入浴しているうちに自動的に適温に沸かし上げます。

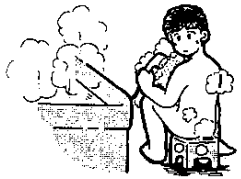
殿様運転（殿様スイッチ）でお風呂を沸かすと、入浴時はやや低めで、入浴中に自動的にお好みの設定温度まで沸き上げます。たとえば、冬場に体が冷えていて熱いお湯に入りにくいときなどに便利です。

■タイマーで自動運転予約ができます。

お好きな時刻にお風呂が沸かせる予約運転ができます（22ページ参照）

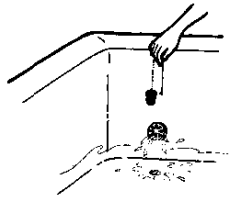
■シャワーと沸かしが同時に使用できます。

お湯やシャワーを使いながら、沸かしができます。



■風呂釜の配管内洗浄が自動でできます。

入浴後に浴そうの排水せんを抜くと、配管内の残り湯を自動的にきれいなお湯で洗い流します。次回入浴するときにきれいなお湯で入浴することができます。

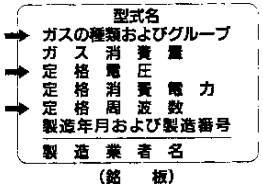


必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

■使用ガスについてのご注意

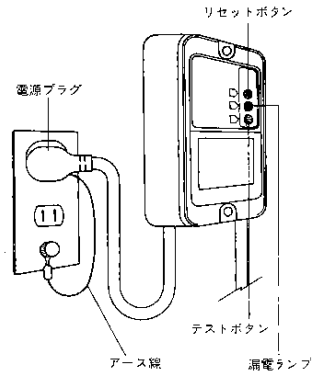
- ガスの種類を確かめてください。
  機器本体の上部にはってある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。
- ガスの種類には都市ガスとLPガスがあります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と機器銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。



（銘　板）

■使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。
  この機器はAC100V、50Hz/60Hz用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。
- 電源プラグ（漏電ブレーカー付）は、必ず浴室外に設けたアース端子付のコンセントに差し込んでください。
- アース線をアース端子に取り付けてください。



■用途についてのご注意

- 給湯・シャワー及び風呂のお湯はり・沸かし以外の用途には使用しないでください。
- 本体はソーラ対応ができません。

■機器設置についてのご注意

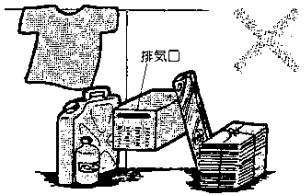
- 機器の設置・工事はお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してください。
- 設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますので十分配慮してください。

■ガス事故防止について

●ガス漏れに気づいた時は、すぐ使用をやめてガス元栓を閉め、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
●万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、換気扇その他電気器具に触れたり（スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。火や火花で引火し爆発事故をおこすことがあります。

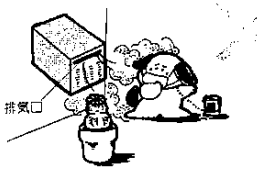
■火災予防

●機器の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
●排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



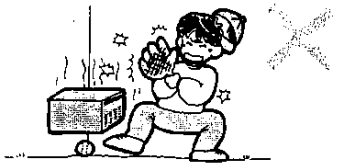
■使用場所について

●排気口から排気ガスが出ますので、近くに危険物、植木、ペット、その他過熱されて困るものは置かないでください。



■やけどにご注意

●ご使用中および使用後しばらくは、機器本体の排気口とその周辺は熱くなっていますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。



■感電事故防止

●電源プラグは、濡れた手で絶対にさわらないでください。

■入浴時のご注意

●浴そうの風呂アダプターをタオルなどでふさぐと循環不良となり、お風呂沸かしはできません。
●タオルを浴そうの中に入れたり、浴そうの中で洗濯したりするとタオルの糸くずが機器に吸い込まれて故障の原因となることもありますので、タオル等は浴そうに入れないでください。
●沸かしのときは、周囲のお湯よりあついお湯が出ますので、風呂アダプターの下の吐出口に手や体を近づけないようにしてください。

■落雷のおそれがある時

●激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。
●再び使用するときは、電源プラグをコンセントに差し込んでください。その際に、現在時刻をリモコンにセットしてください。

■凍結について

●冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため機器および配管内の水が凍って、機器や配管を破損することがあります。
●詳しくは26ページをお読みください。

■凍結したとき

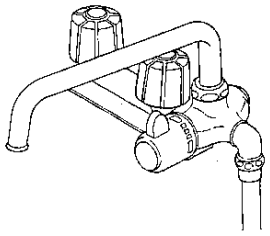
①機器や配管が破損しますと高額の修理費がかかります。（有料）
②凍結したままでは絶対に使用しないでください。
③再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯栓から水が出ることを確認し、機器及び配管から水漏れがないことを確認後、16ページの「使用方法」にしたがって操作を行なってください。

■停電のとき

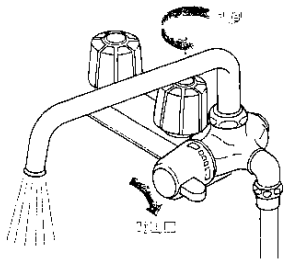
●停電中はご使用になれません。再通電してから運転の操作をしてください。
●再通電したときは、現在時刻をリモコンにセットしてください。

■シャワーセット(混合水栓)使用時のご注意

●高温で使用中は水栓本体が熱くなりますので注意してください。



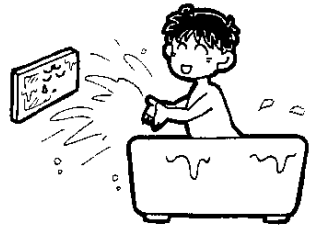
●高温で使用した後、またすぐに出湯する場合には熱い湯が出る恐れがありますので安全のため水を混ぜて残り湯を流してください。



●シャワーセット使用時で給湯・シャワーを使い終った後は、切替ハンドル（一時止水）だけで湯水を止めておかないで、給湯・給水両栓でしっかり止めておいてください。
●シャワーを使用のときは、やけどしないよう手で湯温を確かめてから使用してください。

■リモコン使用の際のご注意

●リモコンは、子どもがいたずらしないようにご注意してください。
●リモコンには、水をかけないようにしてください。風呂リモコンは防水タイプですがなるべく水をかけないでください。
●リモコンは絶対に分解しないでください。



■入浴剤や洗剤について

●硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となりますので、入浴剤や洗剤の注意文を参照してください。

■飲用についてのご注意

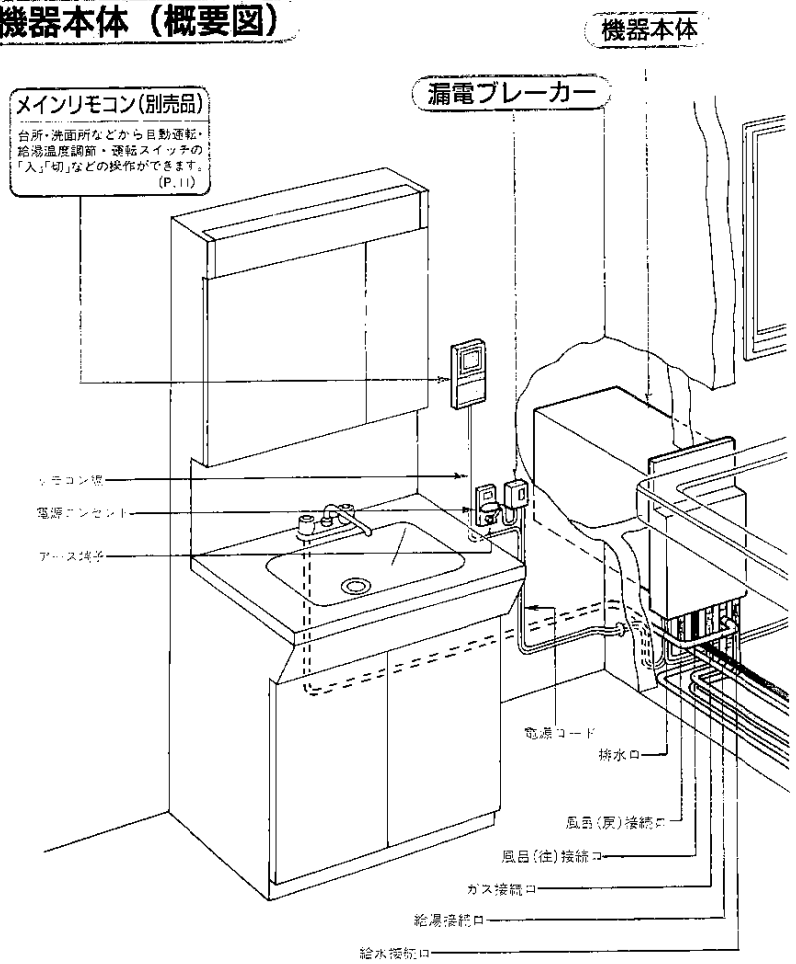
●しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲まないようにしてください。

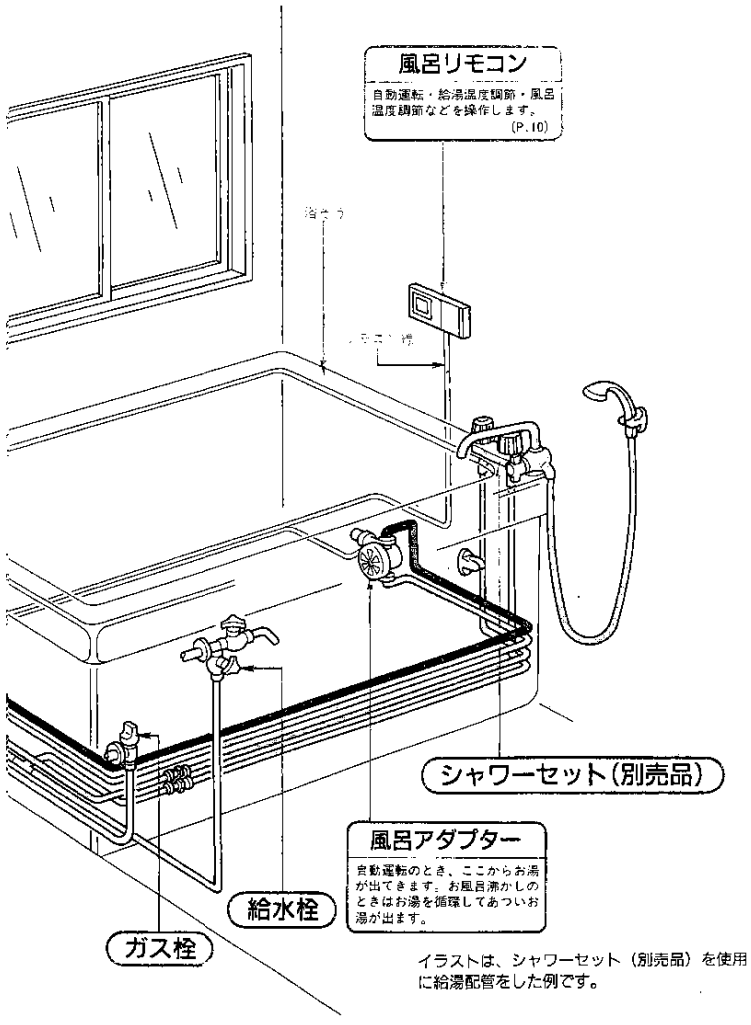
■異常時の処置

●万一、異常燃焼（使用中に“ゴー”と音のするような燃焼）をおこしたときや、異常と思われるときは、(1)運転スイッチを「切」にする。(2)給湯栓を「止」にする。(3)給水栓・ガス栓を閉める。以上の処置をしたあと、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

各部の名まえと扱いかた

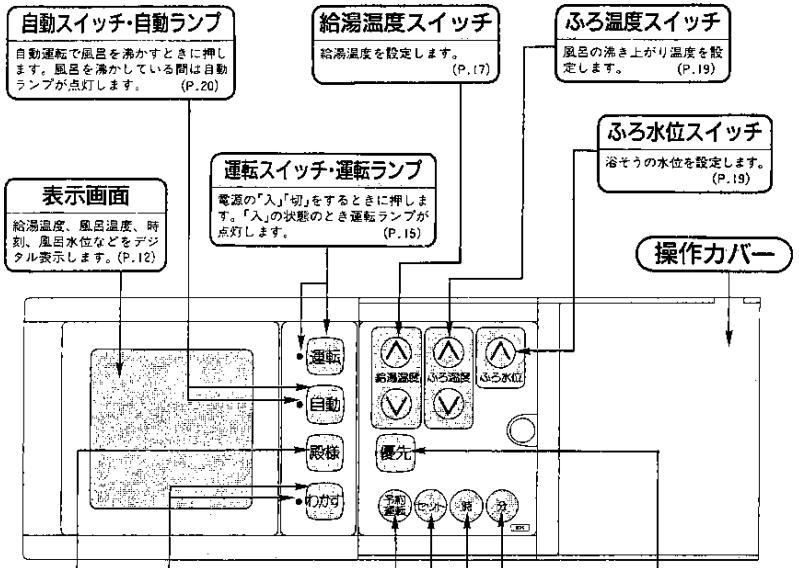
機器本体（概要図）





イラストは、シャワーセット（別売品）を使用・洗面所に給湯配管をした例です。

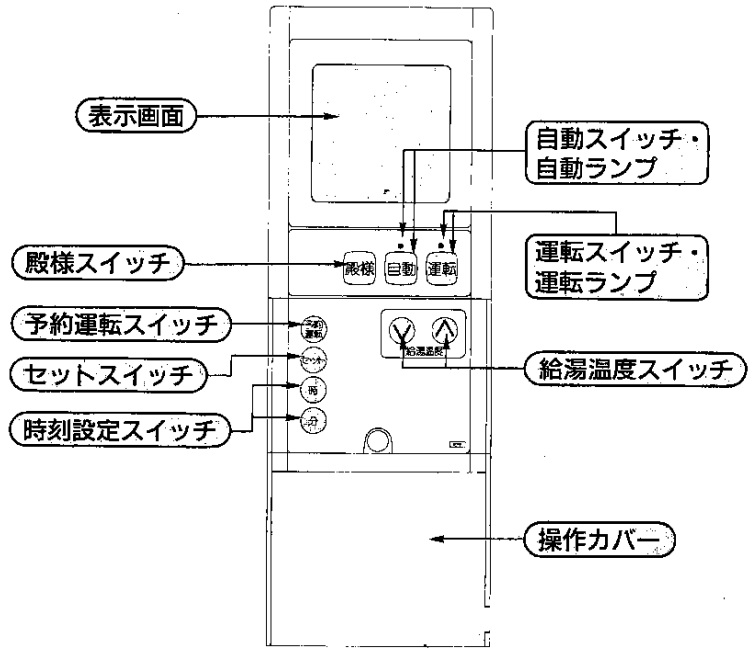
風呂リモコン



( ) 内は説明しているページです。

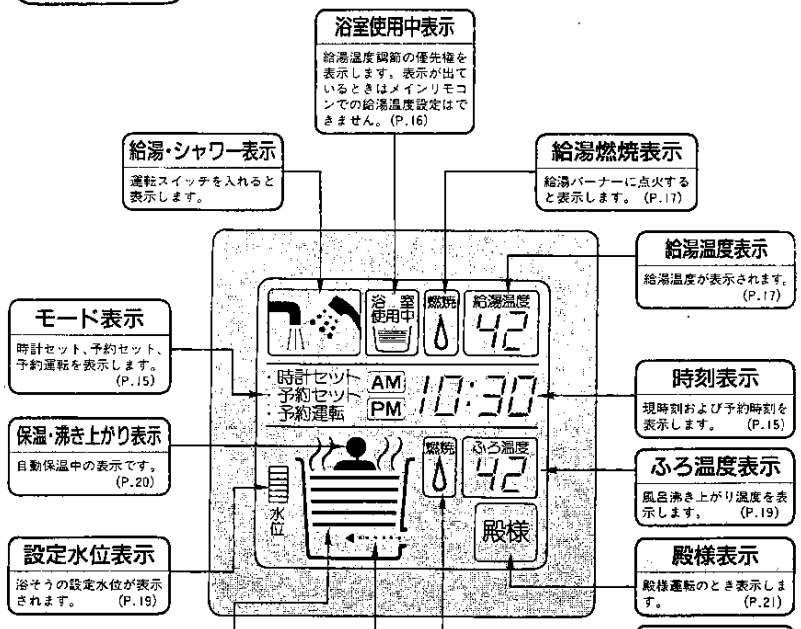
メインリモコン (36-739型)

別売品



台所・洗面所からでも自動運転ができる便利なリモコンです。

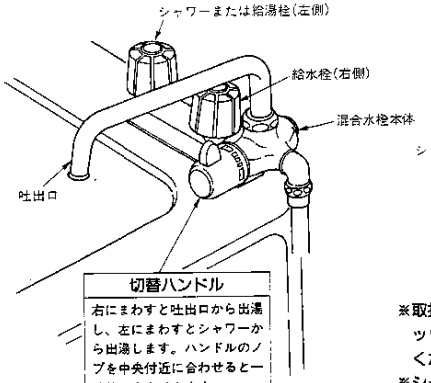
表示画面

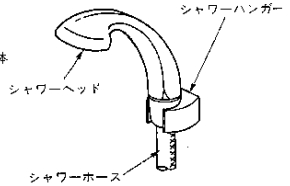


※表示画面の表示は説明のためで、実際の運転状態を示すものではありません。
( )内は説明しているページです。

■シャワーセット(別売部品36-748,36-749)

本図は36-749右タイプを示します。



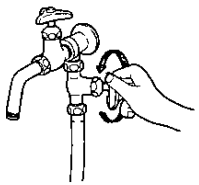


※取扱い及び取り付けについては、シャワーセットに同梱の取扱・設置工事説明書をお読みください。
※シャワーセットには、スコールシャワータイプもあります。

初めてお使いいただくときに…

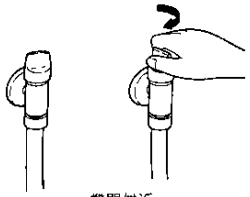
■操作前の準備と確認

1 給水元栓を全開にする



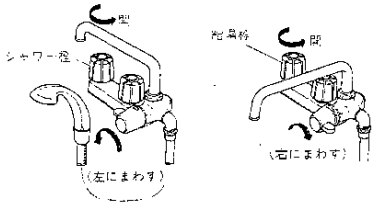
機器付近

2 ガス元栓を全開にする



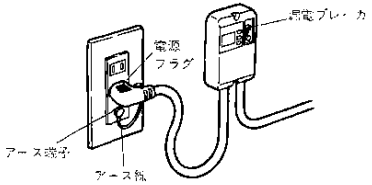
機器付近

3 給湯栓をあけ、水の出ることを確認してからしめます。



お湯の使用場所

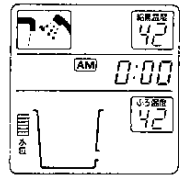
4 電源プラグをコンセントに差し込む



浴室外

5 「運転スイッチ」を押します。

※表示画面は右のようになります。



6 現在時刻を合わせます。

風呂リモコンまたはメインリモコン（別売品）で時刻合わせができます。

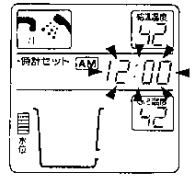
①「操作カバー」を開きます。

たとえば、午後2時35分に合わせるには…

②「セットスイッチ」を押します。

＊「時計セット」のモードが表示され、

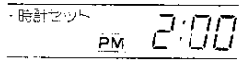
AM 12:00 が点滅します。



③時刻設定スイッチの「時スイッチ」を

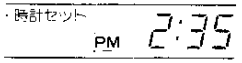
PM 2:00 になるまで押します。

AM と PM を間違えないようにしてください。



④時刻設定スイッチの「分スイッチ」を

PM 2:35 になるまで押します。



＊「時計セット」のモード表示が消え、時刻表示の点滅が止まります。現在時刻のセット完了です。

＊操作カバーを閉めます。

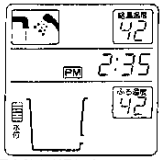
ご注意

- 「セット」「時」「分」の各スイッチを押して約5秒の間に次のスイッチを押さないとセットが途中であっても点滅が点灯に変わりセットが完了したことになります。
- セットしなおしたいときや、誤ってセットしたときは②からやりなおしてください。

使用方法

1「運転スイッチ」が「入」状態になっているか確認します。

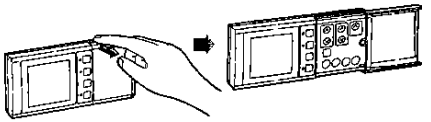
※表示画面は右のようになっています。
なっていないときは「運転スイッチ」を押します。



（現在時刻がPM２：35の場合）

2給湯温度を調節します。

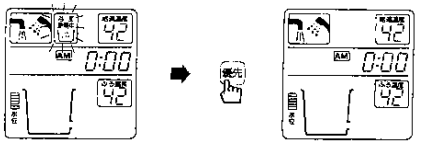
- はじめてお使いのときは給湯温度は42℃になります。
- 給湯温度がお好みに合わないときは、下記の方法により温度調節します。また、停電後の再通電時には給湯温度を確かめてからご使用ください。温度調節は、風呂リモコン、メインリモコン(別売品)どちらでも操作できます。
- 「操作カバー」を開きます。



メインリモコン(別売品)が設置されているときは「優先」を確認します。

メインリモコンで操作するときは

- メインリモコンの表示画面に 優先 が表示されていないことを確認します。
- 優先 が表示されているときに、浴室の風呂リモコンの「優先スイッチ」を押します。
- 優先 が消えます。



風呂リモコンで操作するときは

- 表示画面に 優先 が表示されていることを確認します。
- 優先 が表示されていないときは、風呂リモコンの「優先スイッチ」を押します。
- 表示画面に 優先 が表示されます。

優先（優先スイッチ）って何？

- シャワー使用中に、台所側のリモコンで温度を変えると、シャワーの温度が変わり、やけどをしたりカゼをひいたりすることがあります。そこでこのようなことのないよう、シャワー使用中は、台所側で温度調節ができないようにするための切替スイッチです。
風呂リモコンのみ使用のときは、優先スイッチを押しても変化しません。

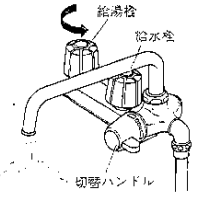
3「給湯温度スイッチ」でお好みの温度にします。

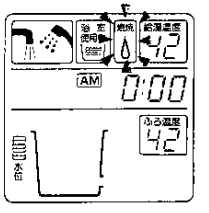
- △を押すと温度が高くなり、▽を押すと温度が低くなります。
- 温度場36℃、38℃～46℃(この間は１℃ずつ変ります。) 48℃、60℃と変ります。
- 操作が終わったら「操作カバー」をしめます。

36 | 38 39 40 41 42 43 44 45 46 | 48 | 60
足腰洗いなど — シャワー・給湯など — 高温

4シャワーセットの「切替ハンドル」を回し、シャワーか吐出に切り替え後、給湯栓をあけます。

- 「給湯燃焼表示」が点灯してお湯が出ます。
- 洗面所・台所などの給湯配管先でお湯を使うときは、給湯配管先の給湯栓をあけます。
- 給水圧力が低く給湯栓の操作だけでは十分な湯量が得られない場合は、専用のシャワーセットで湯と水を混ぜて使用することをお推めします。



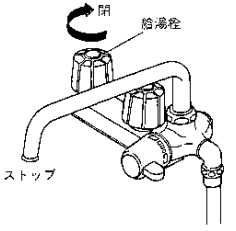


ご注意

- シャワーをご使用の場合は手で湯温を確かめてからご使用ください。
- お湯側を絞りすぎると運転が停止し、お湯が出なくなることがありますが、再び給湯栓をあければ正常に運転し、お湯が出ます。
- 給湯温度表示の数字は実際の給湯温度と多少異なりますので湯温設定の目安としてください。

5お湯を止めるときは「給湯栓」をしめます。

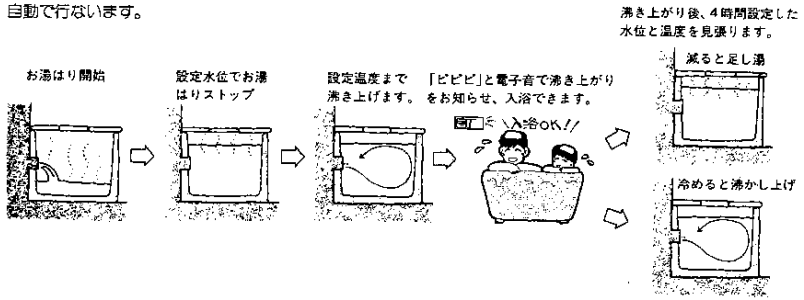
- 洗面所・台所などの給湯配管先で使っているときは給湯配管先の給湯栓をしめます。
- 「給湯燃焼表示」が消え、お湯が止まります。
- 「運転スイッチ」は通常「入」の状態にしておきます。次回使うとき給湯温度がそのままでよい場合は給湯栓のあけしめだけでお湯が使え、便利です。お休みや外出のときは運転スイッチを「切」にしてください。



■お風呂を沸かすときは自動運転で行います。

■自動運転とは…

運転前の準備をしたら、「自動スイッチ」を押すだけ。あとは次の動作を機器が自動で行ないます。



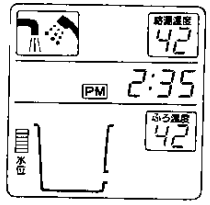
■運転前の準備

①お風呂の排水栓をしめます。

②ふたをします。

1「運転スイッチ」が「入」の状態になっているか確認します。

※表示画面は右のようになっています。
なっていないときは「運転スイッチ」を押します。

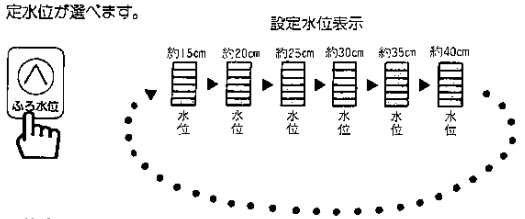


（現在時刻がPM2：35の場合）

2「ふろ水位スイッチ」を押して、水位を設定します。

- はじめてお使いのときは、ふろ水位は 水位 になります。
- ふろ水位がお好みに合わないときは、下記の方法によりふろ水位を設定します。また停電後の再通電時には、ふろ水位を確かめてからご使用ください。
- 「操作カバー」を開きます。
- 「ふろ水位スイッチ」を押すと設定水位表示が1コマづつ下図のように変わり6段階の設定水位が選べます。

設定水位表示

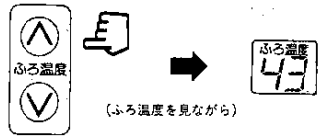


（水位とは風呂アダプター中央からの高さ（cm）を表わします。）

ご注意
- 水位（cm）はおよその目安です。実際の水位と異なる場合があります。

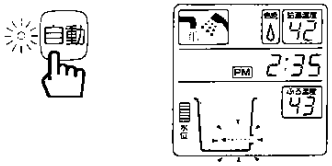
3「ふろ温度スイッチ」を押して、沸き上がりの温度を設定します。

- はじめてお使いのときは、ふろ温度は42℃になります。
- ふろ温度がお好みに合わないときは、下記の方法によりふろ温度を設定します。また停電後の再通電時には、ふろ温度を確かめてからご使用ください。
  Ⓐを押すと温度が高くなり、Ⓥを押すと低くなります。
  ふろ温度は36℃～48℃に設定できます。

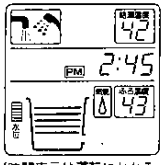


④「自動スイッチ」を押します。

※表示画面に「お湯はり表示」が出て、しばらくして風呂アダプターからお湯がでてきます。このとき「給湯燃焼表示」が表示画面にでます。



※設定した水位までお湯はり後、表示画面の「給湯燃焼表示」が消えます。かわって「ふろ燃焼表示」が表示され、設定したふろ温度まで沸かし上げます。



（時間表示は運転にかかる時間ではありません。）

※沸き上がると、風呂リモコン、メインリモコン（別売使用のとき）が「ピピピ…」と鳴り入浴できることをお知らせします。「ふろ燃焼表示」が消えます。

※沸き上がり後は約30分ごとに湯温を検知し、4時間のあいだお湯が冷めれば自動で設定した温度まで沸かし、お湯が減れば自動で設定した水位まで足し湯します。
※自動運転を途中でやめたいとき、保温、足し湯をやめたいときは、「自動スイッチ」を押します。

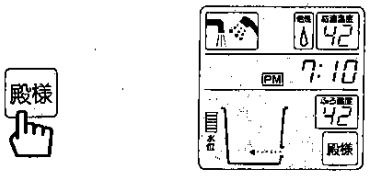
ご注意
- 給湯（シャワー）を使用中に、自動スイッチを押しても、待機状態となり、自動運転はされません。給湯（シャワー）を止めると自動運転が始まります。
- お湯はり中に給湯（シャワー）を使用すると、自動運転が止まり待機状態になります。給湯（シャワー）を止めると自動運転が再開します。
- ふろ水位（㎝）はおよその目安です。実際の水位とは多少異なります。
- ふろ温度表示の数字は実際の沸き上がり温度と多少異なります。目安としてください。

■体にやさしい殿様運転でお風呂を沸かすときは

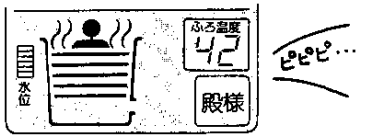
お風呂に入るときはぬるめで、入浴中にお好みの設定温度に沸き上げます。

1 自動運転の1～3の操作をします。
（P.18「お風呂の自動運転」）
2 「自動スイッチ」を押します。
＊「お湯はり表示」が点灯し、自動運転がスタートします。

3 「殿様スイッチ」を押します。
＊「殿様表示」が点灯します。

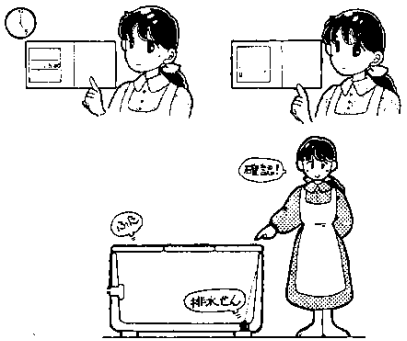


①「ピピピ…」という電子音が鳴ったら入浴できます。
（このときのふろ温度は設定したふろ温度の約−1.5℃です。）
②入浴すると、センサーが感知して自動的に設定したふろ温度まで沸きあげます。



ご注意
- 「殿様スイッチ」は自動運転のときのみ作動します。
- 保温中に上記の操作をすると湯量が若干増えます。
- 入浴中に「殿様スイッチ」を押すと、湯量が若干増えます。
- 浴そうが満水に近いときは殿様運転ができないときがあります。

■お風呂沸かしの自動運転予約をするときは



1.予約運転前の準備

- 「運転スイッチ」が「入」の状態になっているか確認します。
- お風呂の排水栓とふたをしていることを確認します。
- ふろ水位とふろ温度がお好みになっているか表示画面を確認します。

＊なっていないときはP.19「お風呂の沸かし方」2~3の操作をします。

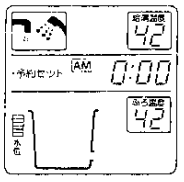
2.たとえば、今晩8時30分に入浴したい場合は……

①現在時刻を確認します。

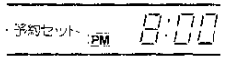
＊正しくセットされていない場合はP.15の6をご覧ください。

②「セット」スイッチを2回つづけて押します。

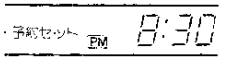
＊「予約セット」のモード表示が表示され AM 0:00 が点滅します。



③時刻設定スイッチの「時スイッチ」を PM 8:00 になるまで押します。

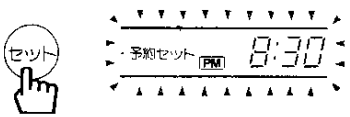


④時刻設定スイッチの「分スイッチ」を PM 8:30 になるまで押します。



⑤予約時刻を確認して「セットスイッチ」を押します。

- 「予約セット」のモードが消え、予約時刻の点滅が止まり、その後現在時刻を表示します。



⑥表示時刻を確認して「予約運転スイッチ」を押します。

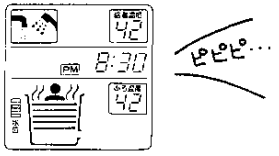
＊「予約セット」のモードが消え「予約運転」のモードが点灯します。

⑦8時30分までに自動的にお風呂を沸かし上げます。

＊8時30になると「ピピピ……」という電子音が鳴り、入浴できることをお知らせします。

＊沸き上がり後は約30分ごとに湯温を検知し、4時間のあいだお湯が冷めれば自動で設定した温度まで沸かします。お湯が減れば自動で設定した水位まで足し湯します。

＊途中でやめたいときは「自動スイッチ」を押します。

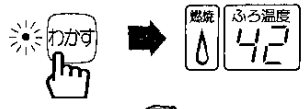


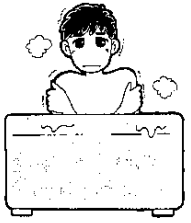
ご注意

- 「セット」スイッチを押して約5秒の間に次のスイッチを押さないと、セットが途中であっても点滅が点灯に変わりセットが完了したことになりますので、5秒以内に操作してください。
- セットしなおしたいときや誤ってセットしたときは②からやりなおしてください。
- 予約運転セット後は現在時刻の表示になります。予約セットの時間を見たいときは「予約運転」スイッチを2回つづけて押してください。
- 毎日同じ時刻に入浴する場合は、セットしなおす必要はありません。
- 予約運転は24時間以内です。ただし、沸き上がり時刻のセットは現在時刻より1時間以後の時刻でセットしてください。
- 停電があった場合は、現在時刻と予約運転をセットしなおしてください。

■湯量は増やさずに、お風呂を熱くしたいとき

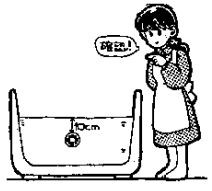
①お好みの湯温を設定します。
（P.19「ふろ温度調節」をご覧ください。）
②「わかす」スイッチを押します。
＊「ふろ燃焼表示」が点灯します。





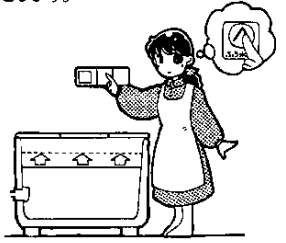
③設定温度になると「ピピピ……」という電子音が鳴ってお知らせします。

ご注意
- 浴そうの水位が風呂アダプターより上にあることを確認してください。
- 風呂アダプターについている循環フィルターは定期的（月2～3回）にそうじを行ってください。そうじ方法はP.28「風呂アダプターのお手入れ」をご覧ください。
- 湯量を増やして、お風呂を熱くしたいときは、自動運転でおこないます。



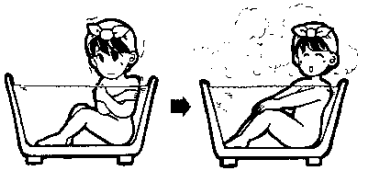
■浴そうのお湯が少なくなってしまったとき

①「自動スイッチ」を押します。
②設定した水位までお湯はりし、設定温度まで沸かします。
③設定した水位、沸き上がりの温度になると「ピピピ……」という電子音が鳴って、お知らせします。



■残り湯を沸かし直したいとき

①「自動スイッチ」を押します。
②設定した水位までお湯はりし、設定温度まで沸かします。
③設定した水位、沸き上がり温度に沸かし上げます。
＊「ピピピ……」という電子音が鳴ってお知らせします。



■保温中に浴そうの湯温を変えたいとき

「ふろ温度スイッチ」でお好みのふろ温度に設定してください。
＊ふろ温度を上げると、設定温度まで自動的に沸き上げます。
＊ふろ温度を下げると、設定温度まで自動的に注水します。

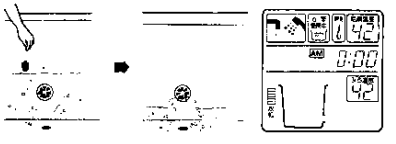
■お風呂の配管洗浄をするときは

1「運転ランプ」が点灯していることを確かめます。

- 「運転ランプ」が点灯していないときは「運転スイッチ」を押します。

2浴そうの排水せんを抜きます。

- 浴そうの水位が減ると、センサーが感知し、自動的に風呂アダプターより約30秒間給湯温度のお湯が出ます。（ただし給湯温度が60℃のときは、48℃のお湯が出ます。）
- 途中でやめたいときや不用なときは、運転スイッチを「切」にしてください。



ご注意
- 残り湯が風呂アダプターより10cm以上ないと、排水しても配管洗浄は行われません。
- 配管洗浄運転中に給湯（シャワー）を使用すると、配管洗浄は、終了します。
- 配管洗浄は、排水せんを抜いた後、水位が風呂アダプターあたりまで下がると行われます。
- 排水せんを抜かなくても、風呂アダプターあたりまで水位が下がると、配管洗浄は行われます。

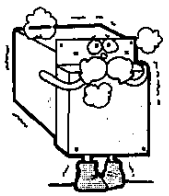
凍結予防のしかた

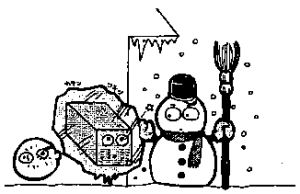
冬期、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のため機器や配管が破損することがあります。破損した場合、高額の修理費用がかかる場合があります。(有料)。設置場所の温度が氷点下になり凍結のおそれのある時は、次の方法で予防処置を行ってください。

■凍結予防ヒーターによる方法

この機器には、気温がさがってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒーターが組み込まれています。

- 「運転スイッチ」の「入」「切」には関係なく作動します。
- 電源プラグを抜くと作動しません。電源プラグは絶対に抜かないでください。

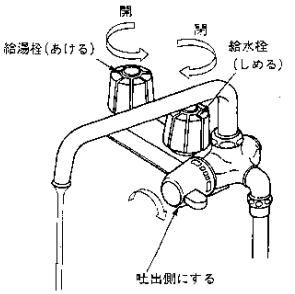




■停電のときの凍結予防は

給湯栓をあけて水を流して予防します。

1. ガス栓をしめます。
2. 浴室の給湯栓をあけ、少量（1分間に約200cc以上ただし特に寒い日は多め）の水を浴そうに流し込んでください。
3. 流量が不安定なことがありますので、約30分後にもう一度流量を確認してください。



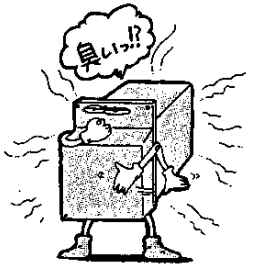
ご注意

- 上記の方法だけでは、給湯配管・バルブ類の凍結予防ができないことがあります。配管には必ず保温材を巻いてください。
- 万一凍結した場合は、水漏れがないことを確認してからご使用ください。
- 凍結して水が出ない状態で使用しますと、危険な場合があります。
- 上記の手続きをしないで、機器が破損した場合の修理は有料です。

点検・お手入れ

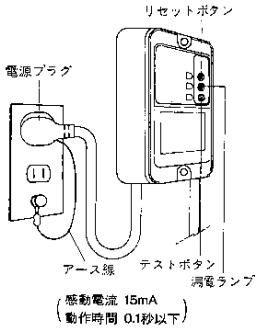
■日常の点検

- 機器および配管より水漏れはありませんか？
- 機器および配管よりガスの臭気はありませんか？
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか？
- 台所・洗面所などに給湯配管されているとき、給湯せんの先端に泡沫器が内臓されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
- 風呂アダプターに循環フィルターが付いていることを確認してください。



■漏電ブレーカーの点検

- テストボタンを押して漏電ランプが点灯することを確かめます。
- リセットボタンを押して漏電ランプが消灯することを確かめます。
- 漏電ブレーカーの作動確認は必ず月に1回以上行ってください。
- ご使用中に漏電ランプが点灯し、操作部の電源が切れた時は、リセットボタンを押して通電させてください。この操作をしても再び漏電ランプが点灯するときは機器の使用をやめ、ガス栓を閉めてからお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

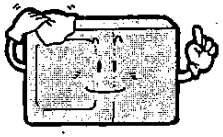


■定期点検のおすすめ

安心してより長くご使用いただくために、2～3年に一度の安全点検をおすすめします。お求めの販売店か、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

■日常のお手入れ

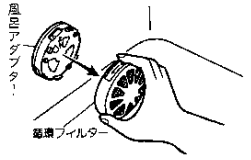
- 機器やリモコンの汚れは、やわらかい布を水にぬらしてかたく絞り、軽くふきとってください。ベンジン、シンナーなど使わないでください。



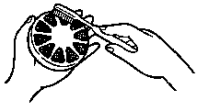
■風呂アダプターのお手入れ

- 循環フィルターは、定期的（月2～4回）に掃除してください。
- めづまりするとお湯の出が悪くなります。
- 掃除したあとは元通りに取り付けます。
- 循環フィルターは必ず風呂アダプターに取り付けてください。

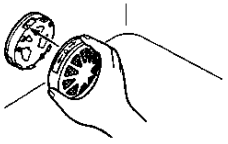
左に回してはずします。



循環フィルターを風呂アダプターから取り外します。



ブラシなどで掃除をします。



「▲」マークをあわせてはめます。

右にカチッと止まるまで回します。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

お調べいただくこと（原因） / こんなとき（現象）	ガス栓の開き不十分	ガスが残り少ない、または無い（LPガスの場合）	ガス配管内に空気が残っている	ガス圧が適切でない	給水栓の開き不十分	水圧が適切でない	断水ではありませんか	水フィルターのつまり	給湯栓の絞り不十分	給湯栓の開き不十分	凍結している	給排気口のつまり	電源プラグが抜けている（ブレーカーが入っていない）	運転スイッチを押しましたか	停電している	安全装置の作動	使用ガスと銘板が不一致	使用電源と銘板が不一致	リモコンの設定温度表示が低くなっていませんか	リモコンの設定温度表示が高くなっていませんか	循環フィルターがきちんと取付けてありますか	循環フィルターにゴミがつまっている
点火しない（給湯栓をあけてもお湯がでない）	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○				
使用中に消火する	○	○		○	○		○		○							○	○	○				
異常な音をたてて燃える				○													○	○				
高温の湯が出ない	○	○		○					○										○			
低温の湯が出ない					○															○		
湯量の調整ができない					○	○		○														
運転スイッチを押しても温度表示ランプが点灯しない													○									
設定水位にならない																					○	
ふろ沸かしがすぐ消える																					○	○
処理方法	ガス栓を全開にする	販売店に連絡する（ボンベを新しく替える）	点火操作を繰り返す※		給水栓を全開にする※		断水が終わるまで待つ		給湯栓を絞る※		給湯栓を閉く	解凍まで使用を中止※	電源プラグをコンセントに差し込む。（ブレーカーを入れる）	運転スイッチを押す	通電するまで待つ				リモコンの設定温度を高くする	リモコンの設定温度を低くする	循環フィルターをきちんと取り付ける。	循環フィルターのお手入れをする。
参照ページ	5	—	—	—	5	—	—	—	5	5	27	—	11	12	4	—	3	3	15	15	28	28

※印の場合は使用を中止して、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社にご連絡ください。

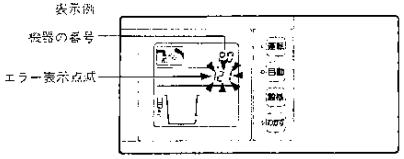
- このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社へご連絡ください。
- 修理は絶対にお客さまご自身でなさらないでください。不完全な処置は事故のもとになります。

■こんな場合は異常ではありません。

状況	点検事項
給湯栓を開いてもすぐお湯が出ない。	機器から給湯栓までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでに、少し時間がかかります。
給湯栓をしめても、しばらく音がしている。	再使用時の点火をより早くするため、運転停止後約5分間は燃焼ファンを回転させています。
寒い日に排気口から白い湯気がでる。	温度差による水蒸気が発生するためで異常ではありません。
高温出湯すると、お湯が白くなる。	水には空気が含まれていて加熱すると気泡となってあらわれるためで異常ではありません。
自動運転中に機器下部の排水口より少量の水が出る。	これは、自動運転中に浴そうに張ったお湯が、給水口に逆流しないための構造で、故障ではありません。

■エラー表示

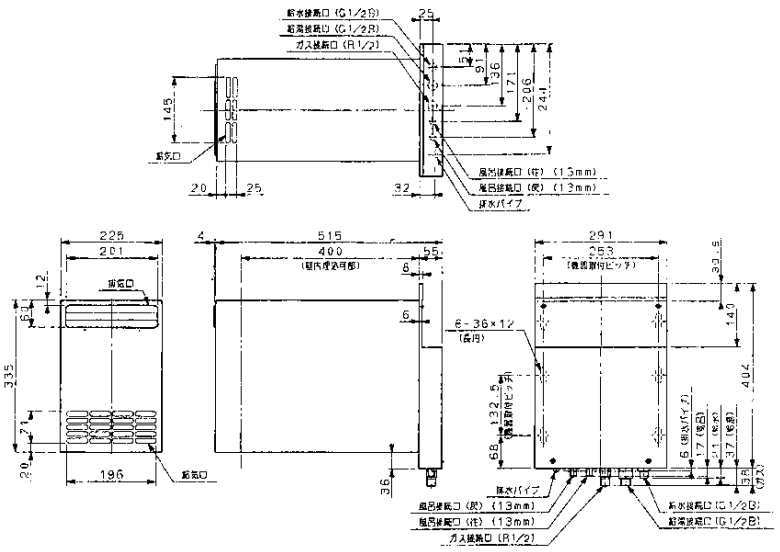
機器および使用方法に不具合があった場合は、自動的に運転を停止し、リモコンの表示画面にエラー表示と機器の番号 P0 が表示されます。



エラー表示のときは、リモコンから電子音が連続で約20秒間鳴ります。

エラー表示	内　容	対　処
700	運転切替スイッチ系統の不具合	リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
311	入水温度センサー系統の不具合	
331	出湯温度センサー系統の不具合	
721	給湯疑似火災信号検出系統の不具合	
450	燃焼ファン回転系統の不具合	
111	給湯炎（燃焼）検出系統の不具合	ガスせんが全開になっていますか。ガスせんを開いたらリモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。エラー表示が出なければ大丈夫です。
161	沸とう防止装置の作動または不具合	リモコンの運転スイッチを一度切り、しばらくしてからもう一度入れて操作してください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
140	過熱防止装置の作動または不具合	
121	給湯炎の立消え炎検出系統の不具合	ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）が作動していませんか。
021	給湯連続過熱リミッターの作動	給湯を連続で90分以上使用すると運転が停止しエラーになります。いったんリモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。
312	風呂温度センサー系統の不具合	リモコンの運転スイッチを一度切り、しばらくしてからもう一度入れて操作してください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
252	風呂流水スイッチ系統の不具合	
722	風呂疑似火災信号検出系統の不具合	
112	風呂炎（燃焼）検出系統の不具合	ガスせんが全開になっていますか。ガスせんを開いたらリモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。エラー表示が出なければ大丈夫です。
122	風呂炎の立消え炎検出系統の不具合	ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）が作動していませんか。
022	風呂連続過熱リミッターの作動	風呂（沸かし）を連続で90分以上使用すると運転が停止しエラーになります。いったんリモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。
432	浴そう水位検出装置の不具合	リモコンの運転スイッチを一度切り、しばらくしてからもう一度入れて操作してください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
542	注湯電磁弁系統の不具合	
422	給湯確認水量センサー系統の不具合	
042	浴そう水位不足	浴そうの水位が不足しています。お湯（水）を足してください。それからリモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。
032	浴そう排水せん閉め忘れ	浴そうの排水せんの閉め忘れではありませんか。排水せんを排水口に差し込んでください。それからリモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れ、操作してください。

寸法図



仕 様

■仕 様 表

項目		仕様	
品名		16号バックイン全自動タイプ	
品番		31−749	
外形寸法		幅291×高さ404×奥行519mm	
重量(本体)		25kg	
持続寸法	ガス	15A (R1/2)	
	給水・給湯	15A (G1/2B)	
	ふろ循環	13mm循環ホース継手	
標準ガス消費量 kal/h *(kg/h)	ガス質	13A	*LP
	給 最大	30,000	2.5
	湯 最小	4,800	0.4
	ふろ	7,500	0.62
	同時(最大)	37,000	3.08
電気定格	電源	AC100V (50/60Hz)	
	消費電力	使用時最大 137W/137W	
	凍結予防用ヒータ	128 W	
最低作動水圧		0.2kg/cm² (お湯はり時0.4Kg/cm²)	
制御方式	ガス	フィードフォワード+フィードバック式ガス比例制御	
	水	水量比例制御方式	
安全装置		・立消え安全装置 ・過熱防止装置 ・ファン回転検知装置 ・沸騰防止装置 ・漏電ブレーカー ・過圧逃し弁・流水感知装置 ・残火安全装置 ・凍結予防用ヒータ・誘導管保護装置	
付属部品		・電源コード(漏電ブレーカー付) ・風呂アダプター(循環ホース付) ・給水分岐管 ・風呂リモコン ・取扱説明書 ・設置工事説明書 ・本体取付金具 ・保証書	

■出湯能力

ガス種	標準号数 (号)	温度上昇と標準出湯量 (ℓ/min)				
		15deg	25	30	40	50
LP、13A	能力大 16	*26.7	16.0	13.3	10.0	8.0
	能力小 2.5	4.1	2.5	—	—	—

*印は換算相当出湯能力を示す。
** degは(出湯温度−入水温度)を示す。

保管とアフターサービス

■保管(長期間使用しない場合)

●長期間使用しない場合は必ずガス栓・給水栓をしめてください。

■アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

●サービス(点検・修理)を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.29・30)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
●ご連絡の際には次のことをお知らせください。
1.品名……16号バックイン全自動タイプ
2.品番……31-749
3.現象……できるだけ詳しく
リモコンのエラー表示番号
4.お客様名、住所、電話番号、道順

転居されるとき

●ガスの種類の異なる地域へ転居される場合
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証・補修について

●保証期間中は…
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
●保証期間経過後の故障修理について
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。

(例)

(N) 31-749 (L)
大阪ガス株式会社 06